

平成27年7月13日

県内初！埼玉県の広報情報オープンデータの活用スタート！

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）では、埼玉県との包括的連携協定に基づく取組みとして、埼玉県の広報情報オープンデータの活用を開始しますのでお知らせ致します。

県の広報情報オープンデータを活用することで、当行の広報メディアにて、地域に密着したイベント情報等を自由に配信できるようになります。今後、店頭の大規模ディスプレイや当行が運用しているソーシャルメディア(LINE)、ホームページにて、県内の楽しいイベント情報や観光情報を随時配信していく予定です。

なお、埼玉県の広報情報オープンデータ活用は当行が県内企業で初めてとなります。

当行では、今後も埼玉県内の魅力を県民の皆さまに知っていただく機会を創出し、地域活性化に繋がる活動を行ってまいります。

※オープンデータとは…行政が保有するデータを、二次利用できる形式で公開し、社会が効果的に活用することにより新たな価値を創造していこうとするもの。

1. 活用開始時期

平成27年7月13日（月）より随時配信

2. 活用例

(1) 埼玉県内の営業店の大型ディスプレイでの活用

県内営業店（92カ所）の店頭に設置されている大型ディスプレイに、県内イベント情報や観光情報等が埼玉県からの広報情報として配信されます。これによりお客様にロビーでお待ちいただいている間、県内の情報をご覧いただけるようになります。

(2) LINE やメールマガジンでの活用

当行のLINEやインターネットバンキング会員様向けメールマガジンにて県内情報を配信いたします。これによりご登録されているお客様のお手元に、県内情報をお届けできるようになります。

(3) 当行公式ホームページでの活用（予定）

当行公式ホームページでも県内情報の配信を予定しております。詳細につきましては決定次第お知らせいたします。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
営業統括部 菅原
TEL(048)641-6111

